

背徳のゆりかご 第一部 (eマニア文庫)



発売日: 2017年6月28日

著者: 丘浩美

ページ: 92

PDF

中学生にもなって、どうして赤ちゃんみたいにイ.....

十三歳の少女、亜弓は、ゆりかごの中で眠っていたことに気付き愕然とした

ここは、どこ？ いったい何があったの？
記憶が途切れていて、何も思い出せない怖さ……

「おメメがさめたのかえ、亜弓ちゃん……」

見知らぬ老人に抱き起こされ、幼児のように胡坐の中に抱き取られてしまった

子ども扱いされる羞恥と屈辱に、あわてて逃げだそうとしたが身動きがとれない！
後ろ手に縛られたうえ、両脚に真っ白なギブスが巻かれていたのである

どうして、こんな酷いことを……

思春期の少女を赤ん坊に見立て、本物の赤ちゃん同様に
世話をして楽しむ猟奇的な遊び……

少女は、その対象として誘拐されたのだった

足が動かないため、何かにつかまらなると立ち上がることすら難しい
ハイハイでしか移動できない少女に、老人の愛情に満ちた育児が始まる……

両手を引かれ不自由な足で歩かされるアンヨのお稽古
歩行器に乗せられて介助される離乳食……

尿意を訴えてもトイレに行かせてもらえず
おしめやトレーニング・パンツが与えられた

正常な排泄習慣を狂わせ、おしめの必要な幼児同様の状態へと陥れる
逆トイレ・トレーニングと呼ばれる手法

ひっ迫する尿意！ 老人には楽しい遊びであっても、少女にとっては羞恥地獄である
このままでは、赤ちゃんみたいにお洩らしをしてしまう……逃げなければ！

だが、カチカチに硬化したギブスを外すことなどできない
人里離れた屋敷の中で、少女をあやす声は、どこまでもやさしかった

<https://k2s.cc/file/f6ab49c4a26cf/1ztf0zGJJ.pdf.rar>